

事業所名

学習計画支援事業所なは

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

5月

1日

法人（事業所）理念		子供たちの個性を職員、ご家族、本人が理解できるよう療育に努め、子供たちの利益を第一に考え、子供たちの人生のベクトルをより良い方向に向けることができるような事業運営を心がけます。					
支援方針		子どもたち一人ひとりにしっかりと向き合い「遊び」と「学習」を組み合わせた療育を実施し、日常生活における基本的動作や知識技術を習得し、就学に向けて集団生活に適応できるような取り組みを行う。					
営業時間		10時	00分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	ありなし
		支援内容					
本人支援	健康・生活	健康/生活➡体の成長も含めた定期的な健康状態の把握 ・生活習慣、生活リズムの安定（トイレ・午睡・定時通所など） ・課外活動、遊びを通じた様々な経験 ・集団、個別の運動プログラム 衣類の脱着、整理整頓 ・挨拶を通した時間の把握 ・時間、空間の構造化 ・SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練 ・食事への配慮・支援					
	運動・感覚	生活/行動➡姿勢保持、運動動作の改善、筋力の維持・強化、身体・歩行移動など、発達状態に応じた正しい姿勢を習慣づける運動・動作の基本的技能の向上 学習/経験➡視覚、聴覚、触覚など、感覚を十分に活用できる体感力の成育 プログラム➡サークル・体感トレーニング、ミュージックケア、ボールゲーム、しつぽ取り、風船バレー、リズムダンス、中身あてゲームなど					
	認知・行動	認知➡季節の変化への興味などの完成形成のための毎日の散歩・天気・気温・日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 行動➡1日のスケジュールの確認による時間の認知形成					
	言語・コミュニケーション	生活/行動➡言語の受容と表出、コミュニケーション手段の選択と活用、状況に応じたコミュニケーションなど、コミュニケーションの基礎的能力の向上 学習/経験➡視線、声、文字など、コミュニケーション活用術の成育 プログラム➡本の読み聞かせ、気持ちの代弁、指差し、身振り、サイン、絵カード、塗り絵、お絵描き、タブレット、口の体操など					
	人間関係	生活/行動➡情緒の安定、他者との関りの形成、遊びを通じた社会性の発達、行動の調整、仲間づくりと集団への参加などモチベーションの向上 学習/経験➡自己肯定感の成育 プログラム➡役割遊び、ロールプレー、ビジョントレーニング、ごっこ遊び、ルールのある遊び、集団活動での気持ちコントロール、社会資源・公共施設の活用、公園、図書館、社会見学、学校・家庭他でのわかりやすいルール説明など					
家族支援		ご家族と共に問題解決の意識を持ち続け、家族の困難度を減らす、個別又はグループにより相談援助を実施します。		移行支援	子どもに合わせたペースで、職業について絵本などを通して説明し、夢を持ってもらい、将来について一緒に考え、サポートしていきます。		
地域支援・地域連携		子どもたちの地域の中に居場所を持つことができるよう関係機関等と連携して、地域全体の子育て支援を活性化するためのネットワークを構築します。		職員の質の向上	研修及びコンプライアンス遵守など、支援の質の向上に繋げる日々のスタッフ間の意見交換並びにご家族との意見交換等によるPDCA(Plan-Do-Check-Action)サイクルから問題解決に真剣に取り組みます。		
主な行事等		春休み・夏休み・冬休みの長期休暇、季節の年間行事等、室内外のスポーツやリクリエーション及びお出かけなどから「集団活動」を通じた療育活動に取り組みます。					